学校だより　　学校スローガン「殻を破れ！一歩前へ」

西有家中 No１５

令和４年　１２月２３日
南島原市立西有家中学校
校長　本多　洋二

いよいよ冬休み

１年の中で最も長い２学期が終わり、いよいよ冬休みに入ります。この２学期、様々な行事を通して生徒たちの成長した姿を見ることができ、西有家中生の良さを再認識した学期でした。

さて、生徒の皆さんは、なぜ冬休みがあるのか考えたことがありますか。夏休みは、暑くて勉強を行うのが厳しいから休みになります。しかし、冬休みは寒いからという理由ではありません。

冬休みは、１年を振り返り、自分の行いを反省し、自分を取り巻く環境に感謝をするとともに、新たな年を迎え、希望溢れる１年になるよう決意を新たにするためだと考えます。

よく「元旦の初日の出に手を合わせる人は多いが、大晦日の沈みゆく夕日に手を合わせる人が少ない」と言われます。私は、１年を振り返り、感謝をすることこそ次への新たなステップにつながると考えます。

生徒の皆さん、ぜひ、今年の大晦日は、沈みゆく夕日に手を合わせ、次のことに感謝しましょう。

○　１年間無事に過ごすことができたことに。
○　色々お世話してくださった家族や周囲の人たちに。

イングリッシュパフォーマンスコンテスト（暗唱大会）出場！！

来る令和５年１月６日（金）にカムスで開催される南島原市イングリッシュパフォーマンスコンテストに本校から次の２名が出場します。悔いが残らないように全力を発揮して欲しいです。頑張れ！西中生！

＜出場者＞

中村晃熙くん（２－１）
林田瑛太くん（２－２）

薬物乱用防止教室開催！

去る１２月１５日に２年生を対象にして、薬物乱用防止教室を開催しました。講師として、有家・西有家地区ライオンズクラブの方々にお越しいただき実施しました。

薬物の危険性や依存性などの薬物の怖さについて分かりやすく話をしていただきました。薬物は、１回の使用でも間違った使い方をすると薬物乱用になること。違法薬物は、軽い気持ちで１回使用すると、依存性が強く、止めることが出来なくなることについて学んでいました。全員が真剣な眼差しで、聞いていました。

＜お礼の言葉を言う増田夢さん＞

＜林田君と池田君（上の写真）
梶原さんと安達さん（下の写真）＞

＜違法薬物の断り方の寸劇をする生徒たち＞

各種新人大会！

各種新人大会が開催されています。

〇女子バレーボール競技（深江中と合同）
優勝。２月に行なわれる県大会に出場！

〇女子バスケットボール競技
県大会出場をかけた決定戦で惜敗(１点差)

全校美化活動！！

去る１２月１９日に全校美化活動として、窓拭きを行ないました。冷たい風が吹く中、生徒たちは一生懸命に美化活動を行っていました。遊んでいる生徒は一人もいません！

１月の主な行事

６日（金）	イングリッシュ暗唱大会
１０日（火）	３学期始業式
１１日（水）	市学力調査（１・２年） 実力テスト（３年）
１２日（木）	生徒会役員引継式
１６日（月）	創成館高校特別入試
１７日（火）	日大高校特別入試
１８日（水）	島原中央高校・鎮西学院高校 特別入試

ブレークコーナ

自分の考えや人の受け売りです。気軽にお読みください。

あなたにとって重要なものとは・・・・

ある大学での話である。１人の教授が空っぽのガラスの瓶にゴルフボールを満杯になるまで入れ、こう言った。「この瓶はいっぱいか？」全員の学生たちが頷いた。すると教授は、小石が入った箱を取り出し、ゴルフボールが入った瓶に入れだした。教授は軽く瓶を振り、小石はゴルフボールとゴルフボールの隙間に入っていった。そこで教授がまた。「この瓶はいっぱいか？」と尋ねた。学生たちは全員「はい」と答えた。

次に教授は砂の入った箱を取り出し、それを瓶に注いだ。もちろん砂は隙間に入っていった。彼はまた「この瓶はいっぱいか？」と尋ね、学生は「はい」と答えた。

そして教授は、机の下からコーヒーを２杯取り出し、瓶の中に器用に注いでいった。学生たちは大笑い。「さて」教授の言葉で笑いが止まった。「この瓶は、君たちの人生を表しています。そして、このゴルフボールはあなたの家族、子ども、健康、友人、情熱などの最も重要なものを表しています。」

「小石はあなたの仕事、家、車レベルの重要なものを表します。」

「砂は他の小さなものを表します。もし、君たちが最初に砂で瓶をいっぱいにしてしまったら、小石やゴルフボールを入れるスペースがなくなってしまうのです。人生においても同じことが言えます。もし君たちが小さなことに全ての時間とエネルギーを費やしてしまったら、君たちは決して重要なものを手にすることができません。」すると１人の学生が手をあげ、「それではコーヒーは何を表しているのですか？」と質問した。教授は笑顔で「よくぞ聞いてくれました。」と答えたあと次のように続けた。「これは、君たちの人生がいくら手一杯に見えても、友人と一緒にコーヒーを飲む余裕がいつもあることを表しています。」

中学生にとってゴルフボールや小石にあたるものはなんだろうか。勉強ではないだろうか。